

取組の概要

平成15年度の会発足以来、継続して役員会で健康課題を検討し、関係機関、団体相互の協力連携により、子どもから高齢者まで、健康で安心して暮らせる地域づくりと健康長寿に資することを目的に、健康づくりの啓発や、多世代で交流しながらの健康づくり活動を行い、地区の健康づくりの意識向上に貢献している。

グループについて

人数：7,345名
年齢層：全年代
活動年数：15年10月

取組の詳細

- ・年2回の役員会で健康課題を市保健師とともに検討している。
- ・地区の健康目標「健康チェックを積極的にしましょう」「日頃からの禁煙・分煙を進めましょう」「努めて歩きましょう」「毎日、朝食をとりましょう」を掲げ、各自治会に周知し地区全体の健康増進を図っている。
- ・4月にはさくらウォークを開催し、多世代交流を推進している。
- ・地区文化祭で健康コーナーの設置し、健康への関心を高めるよう情報を発信
- ・軽スポーツ講習会を開催し、運動習慣へのきっかけづくりとする。
- ・健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、毎年健康講演会を開催。
- ・コミュニティセンターで開催される「喫茶やまもも」で健康づくりの情報提供



<主体性>

役員会で健康課題を検討し、課題にあわせた目標を決定し、目標に沿った活動を計画、実施している。

<独自性>

出雲市健康づくり推進員も健康づくりの会に所属し、一体となった活動。また、自治会の健康福祉班長を通じて周知するなど、仕組みが定着。

<地域貢献度>

地区住民で健康づくりを支える仕組みが継続され、情報が共有されていることにより、地区全体で健康に対する取組への意識が高い。

<将来性>

地域のつながりを基盤として地区の課題を検討し、目標を立て、子どもから高齢者までを対象とした活動は、将来にわたっての健康長寿のまちづくりに資する活動

PR ポイント

- 健康づくりの会を中心として、自治会単位での健康福祉班長の取組が定着しており、地域から住民へ健康づくりに関する発信が継続的に行っている。
- 健康づくり推進員が健康づくりの会と連携し、イベントなど（健康まつりや喫茶やまももなど）の機会を活用して積極的に健康情報の発信を行っており、検診受診につながるなど少しずつ効果も出ている。